

大田区自立支援協議会 令和5・6年度 第7回地域生活部会議事録

文責：広瀬（事務局一部修正）

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 令和5・6年度 第7回地域生活部会			
(2) 開催日時	令和6年2月20日（火） 10：00～12：00			
(3) 開催場所	大田区立障がい者総合サポートセンター 5階 多目的室			
(4) 出席した委員、事務局	伊藤 朋春	小松代 菜央	小野 英次郎	大場 貴弘
	渡邊 優美	渡邊 晃嗣	相澤 あゆみ	青山 明子
	金丸 正明	広瀬 健次郎	松浦 好美	橋本 朋子
	区事務局：土岐 親跡 齋藤 鈴木			
(5) 内容・要旨	<p>1 議題</p> <p>(1) 事務連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出欠確認</li> <li>・部会のスケジュールの確認</li> <li>・司会、書記</li> </ul> <p>(2) 令和5・6年度の活動について</p> <p>様々な媒体から情報を得ているが、必要な情報を得られる人と満足に得られない人がいる。また、学校を卒業すると情報が途切れてしまう心配がある。個人の属性や積極性等で得られる情報量が違ってしまふなど、情報の発信や受け止めの課題がある。今年度は「様々な媒体からの情報収集」について調べたので、次年度は人から得られる情報について議論を進めていきたいが、「人」というキーワードが持つ意味が広すぎるため、「人からの情報収集」というワードに絞り話をして行けると良いのではないかと。</p> <p>「知りたいのに届いていない人がいる」、「アウトリーチの方法」など課題の抽出ができるとうい。</p> <p>5月の初回の会議の際に、「人からの情報収集」の課題抽出、サポートセンターや社協の取組の話、ゲストスピーカーの候補などを確認して行けると良い。</p> <p>(3) 中間報告に向けた準備</p> <p>中間報告書について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「案」を元に検討。</li> </ul> <p>アンケート分析結果を別添でつけられるとうい。</p> <p>アンケートの目的の説明を追加する。</p> <p>回答総数、回答者の年代などを付け加える。</p> <p>アンケート結果からの考察に、「今後は、アナログとデジタルの情報をより繋げていく対応が必要となっていく」を足す。</p> <p>口頭でよいので、情報を得ている媒体の具体的な内容（SNS、アプリ、区報、福祉のあらしなど）を伝える。</p> <p>2 その他</p> <p>来年度の日程は別紙参照。</p> <p>初回は、令和6年5月24日（金）</p> <p>初回の作業部会（5月7日）は、実施しない予定。</p>			